

■南大沢学園「全国アビリンピック(喫茶サービス)出場」

障害のある方々が、その技能を競い合う「第43回全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)」が、昨年11月17日~19日に愛知県で開催され、本校3年生が喫茶サービス部門に東京都代表として出場しました。喫茶サービスの競技課題は、模擬的に設置された喫茶店に来店されたお客様に対して、他の従業員と連携・協力しながら、お客様の立場に立って、正確かつスムーズにサービスを提供する技術を競うものです。本校生徒は「職業に関する教科」の授業において食品コースに所属しており、基本的な接客技術や知識を学んでいます。授業の一環として営業しているCafé ひまわりで、接客技術を磨いていき、大会に臨みました。大会当日は2回の競技が行われました。1回目は慣れない環境と緊張のためうまくいかない部分もあり、落ち込んだ表情で戻ってきました。しかし、他の選手の競技を見ながらどこがいけなかったか、どうすれば良かったか振り返りを行う中で、自分の課題をしっかり把握し、他の選手の良い所を取り入れ次に生かそうと気持ちを切り替え、前向きな姿勢をもてたことが、この大会で最も大きな経験であり成果であったのではないかと思います。2回目は落ち着いて課題をしっかり修正し、自信をもち笑顔でパフォーマンスを行うことができました。競技終了後に「力を出してやり切ったので、全く悔いはありません!」と言った生徒の晴々とした表情がとても印象に残っています。

社会人も多く出場しており、とてもレベルの高い全国大会でしたが、日頃の積み重ねが確実に力となっていること、失敗は次の成功へつながる大切なステップであることを実感できた、とても有意義な大会だったと感じます。

また、2月18日(日)には、「第22回東京障害者技能競技大会(東京アビリンピック)」が行われ、本校2年生2名が、それぞれ喫茶サービスと製品パッキングで努力賞を受賞しました。さらに、ビルクリーニングでは、本校卒業生2名が金賞と努力賞を受賞しました。多くの本校生徒・卒業生が、日頃の学習や仕事で技を磨き、高い水準に達しています。

(主任教諭・田中 陽子)

配信済みのGood Newsは、以下の掲示板から御覧になれます。

【令和5年度GoodNews】【令和4年度特集号】【令和4年度GoodNews】【令和3年度GoodNews】